

令和6年度定期監査（保育園）の結果に基づく措置状況について

改善・検討事項	措置状況
賄材料費の発注書について、納品から請求までの効率化を検討されたい。	近隣市町の発注事務を確認しましたが、同様の手法でありました。今後、保育園の調理員や受注者となる事業者側とも相談しながら、より効率的な手法を検討します。

令和6年度定期監査（学校）の結果に基づく措置状況について

改善・検討事項	措置状況
①設備の法定点検等において修理や交換等の指摘があった際は、学校と情報共有を図り、指摘事項が改善するまでの経緯、対応を点検票等に記録されたい。	法定点検等における指摘事項が改善されるまでの経緯や対応につきましては、点検票等とは別に保管しており、適切に把握していますが、点検票のみでも状況が把握できるよう、概要を記載します。
②薬品管理簿について、記載時期や記載方法等の運用面において、学校により取扱いが異なることがないよう統一されたい。	令和4年度に様式の統一を行いました。記載時期や記載方法等の運用面で学校間に差異が生じていました。学校事務担当者会議の中で、運用面の統一を図ります。
③学校満足度調査の結果について、学校毎に取扱いが異なる。調査結果を効果的に活用するため、市で統一した対応を検討されたい。	学級満足度調査の結果につきましては、専門の講師による分析等の有無に差異がありましたが、講師に委託する頻度など、画一的な統一は難しいと考えますが、効果的な活用方法について、学校状況視察の調査等を活用し、学校間の情報共有を図ります。
④備品台帳について、記載方法等は市と同様の取扱いとし、適切に管理されたい。	記載方法等につきましては、元号の記載漏れや備品の用途が理解し難い記載内容がありましたが、学校事務担当者会議の中で、取扱いの統一を図ります。